

東北地方太平洋沖地震による災害のお見舞いを申し上げます。

【被災者支援義援金】

関復では、我々の仲間である複写連関係者の被災者を支援するため義援金を募ることとしました。皆様方の浄財をお振り込みいただきますようお願い申し上げます。

【振込口座】 ○振込先 三菱東京UFJ銀行 春日町支店 ○口座番号 (普通) 1676477
○口座名 関東複写センター協同組合 義援金口 (ギエンキングチ)

【災害時のメンタルケア】臨床心理士の先生からアドバイスをいただきましたので、ご活用ください(関復役員)。

1. 眠れない・不安感が強い・物音などへの過敏症・食欲の低下などの反応は、被災後の反応としてだれにでも生じることです。災害時の場面の想起も、しばらく続くことがあります。
⇒ ご自分の状態を、特に問題があると思わず、「それほどショックだったんだ。」とお考えください。
2. 子供さんの場合、夜泣きをする・しがみついて離れない・退行する・怖い夢を見たと訴える・イライラするなどの反応も生じることがあります。
⇒ しばらくは、手を握って寝てあげるなど、安心できる状況を作ってあげてください。
3. 災害時の恐怖感を話すのは、必要なことです。ただ大事なものは、互いに恐怖感を共有する形で話しましょう。
⇒ どちらか一方が恐怖を訴え続け、他方(被災していない人も含む)が、それを受け止めるだけの状況を長時間続けることは避ける。

【複写事業に係る消耗品等】

このたびの震災により、複写事業に必須の紙、トナー等消耗品が入手困難になると心配されている組合員がいらっしゃいますが、メーカー等に問い合わせたところ商品が不足しているのではなく、計画停電やガソリン不足などにより物流に遅れが生じている状態であるとの報告を受けております。状況は時時刻刻変化しております。次のホームページなどを確認し、対応して下さい。ただ、入手困難ということで無理なまとめ買いなど行わないようお願い申し上げます。まとめ買いなど起きますと、乾電池、トイレトーパー、お米などのように市場から品物がなくなってしまう可能性があります。入手できなかった仲間が事業を営むことができなくなります。冷静な対応を重ねてお願い申し上げます。

<富士ゼロックス> (東北地方太平洋沖地震による対応) http://www.fujixerox.co.jp/company/news/release/2011/0315_info.html

<キャノンシステムアンドサポート> (東北地方太平洋沖地震について) <http://www.canon-sas.co.jp/whatsnew/110326.html>

<リコージャパン> (サプライ・消耗品のご注文及びお届けについて) <http://www.ricoh-japan.co.jp/>

「POD 実践セミナー」実施

3月2日(水)15時30分から六本木ティーキューブビル5Fで「POD 実践セミナー」が26名の参加を得て(うち、関復21名)開催されました。参加者からは、トップの考えが行動と結びつくことによって、変革が進むことがよく分かった。やって見せることが非常に大事なので、セミナーに参加したことを報告するだけではなく、実際に行動を起こすようにしたい。などとの感想が出されました。

次回「第2回 POD 実践セミナー」は、5月中、下旬ころに開催する予定だそうです。



「キャノ S&S PRESS College 2011」

キャノンシステムアンドサポート社が次のカレッジを計画されております。ご興味のある方は参加下さい。

日時：平成23年4月12日(火)14:00~16:00

場所：キャノパルティグツカノ棟 CANON S TOWER
港区港南2-16-6(Tel.03-5425-3490)

内容：第1部「印刷業が今後取り組むべき事業戦略について」
第2部「プリンティングビジネスを支援する『キャノIPポート』のご紹介」

「関復セミナー」実施

3月10日(木)18:00から代々木Kビル4F代々木研修室において関復セミナーを開催しました。『高齢者雇用安定法』が改正され65歳までの雇用確保措置が定められたこと。人件費削減の具体例など聴き、役に立ちました。

